

好日荘 教養講座

日時：7月23日（土） 14:00～16:00

講師：金澤 豊 氏(龍谷大学世界仏教文化研究センター 博士研究員)

テーマ：ボランティア僧侶の視点から

—お坊さんが話を“聴く”ということ—

【関係書籍の紹介】

東日本大震災一。2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震。それに伴う津波と余震によって引き起こされた大規模災害は、1都1道18県にも及んで人的被害をもたらしたのです。2011年8月、2人の僧侶が被災地に設置された仮設住宅への訪問活動を開始しました。2人が行っているのは、仮設住宅に住む人びとの声を「聴く」こと。本書は言葉にならない声を受けとめる、「仮設住宅訪問活動」の記録です。

※この「2人の僧侶」の1人がこの度の講師の**金澤先生**です。



7月の好日荘「教養講座」は、兵庫県伊丹市の社会福祉法人明照会のあそか苑が母体となる「ビハーラケア研究会」の定例研究会との合同開催です。この研究会は介護・医療従事者、そして、利用者やその家族と一緒に、生や死といかに向き合い、受け入れていくか、一緒に考え、思いを共有する場です。